南寧石油倉庫爆發

海軍省貸下

乎英ボ

濟南、各地に 魁け決行

REAL ERS

全館夜間鶯

大賣出し中午後十時迄

國境荒鷲の殊動

は強減的打撃を異へ完全に知ってたれ

日本

飛行第○○

經濟的な實用品をモットーに品質價格とも十分調査研究の精選品を収揃へ嚴

に國策に順應しつ、具管實質必需百貨の最集價配給に邁進致して居ります

現地側東京交渉

に期待せず

英の駈

引きを警戒

の日

**货蔣通路遮斷** 

あずとの極めて張岡 あき少しも租界開級 基き少しも租界開級

効果着々

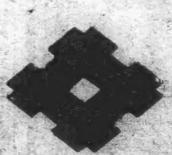
滿鮮十五店共通

△盛夏用吳服雜貨格安品充實 △本麻婦人子供服地賣出し(二階) △ 新柄ネットレース生地賣出し (三階)

△本場岐阜提灯陳列賣出し (三階)

△新鮮食料品語合せ豊富 (一階) △食器とガラス器(セツト)品揃 (三階) を呼ぶお座敷用品充實(附 と金魚新着賣出し、優上

内地へのおみやけ品充質



日目の消毒

賞る苺は五

の希望もだし難く更に五十名

の希望もだし難く更に五十名 だけ増員することにした、再 度の滑員不可能につき希望者 は至急本社宛申し込まれ度い 一、往路 新京課發午前十時

に依り、これが振興三ヶ年計市當局の全面的指導育成方針

人同廣場

協議を遂げたが、全補の模脳家實行組合結成に開して重要

始め多季野菜貯藏計畫、屯農

ら實施

にもならぬ

市町會積極乘出了

質費購1



新京消防署管下威町分配所進むの所管事項報告、所員の分解をある。 出動、綜合訓練を行つて同十の所管事項報告、所員の分解

赤痢又五名

めてゐる

パホ

イロルン

唉

華

は何處かに際-は何處かに際-

に隠してあるのでは、これでは親元に送金蔵いては親元に送金蔵の、一個六百圓の

小學校では恒側の授業 に銀練する計畫で なつた、然し本年は見 なった、然し本年は見 なで積極的に鍛練する は郊外運動等の體育

時四十分に

EAS.

記

鯉沼氏二

日赴任

生から募集を組織を深く 在滿球常高等小學

思想の佐う

各一名)二等十四(福日 名一名)二等十四(福日 名)三等五四(阿各五名) 三等五四(阿各五名) 三等数 二百五十字語、原 等数 二百五十字語、原 等数 二百五十字語、原 等級、明記のこと) 等級、明記のこと) 等級、明記のこと)

建坪が許され、木年一月國

初

代

國

務

總

理

臣

所時

新七

記念。

京

月

胥

生

遺

墨

展

小學校授業短縮 都建設計量法の改正により新京全市域に都邑計畫法による 建築取締が施行される際本年 六月末日迄だ許可を得たもの 六月末日迄だ許可を得たもの **効力は消滅すること」なった空地制限を張行、緩和規定の** 

田藤

田口

省嗣

吾治

先先

生生

新

作

畵

展

敏

主

科

會

重鎮

後は運動

6

かる

女子接客係 接

帝都キネマ事務所

シーズンの御料理

九八七三②章

五馬路の新富

數名

美化された

男の子を抱へ然も姙娠中のか能本縣八代郡生れ上の四人で 

辻の紅灸 回五十銭 實山前

活躍

に

大和撫子のお

世爾廣公署に勤務す

 安見を抱べてながら敵機の地女見を抱べてながら敵機の地女見を抱べてながら敵機の地に焼夷弾投下の際も雨中をつつとめるなどこの男勝りの活であるなどこの男勝りの活躍は神の如く蒙古人から県めれてゐる。四人の婦人は今のれてゐる。四人の婦人は今のれてゐる。四人の婦人は今 會は横に伸びることになり を通機関の設善によつて補へ なければならないがバス運 がが、大変 が、ことになり

さん(二四)=岐阜

|津子さん(三一) |大沼郡生れ=片山

し鋭意農村地區の厚生増産計画都の金糧品自給自足を目指 大會議室で農村區長會議を公署では十三日午前十時よ 農村區長會議 水口一郎様に告ぐ 京語北海道旭川市一條通十五丁目 右二號、新京へ尋 右二號、新京へ尋 右二號、新京へ尋 本の知らせ下さい 本面知らせ下さい 本面知らせ下さい

開催市側よりは池行政處長 謝禮致します

名限り増員

土們嶺莓狩り

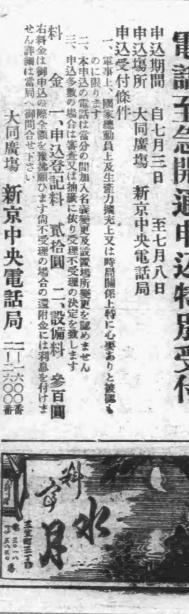
地區よりは各區長、

(君宜さん(三一) =

電話至急開通申込特別受付 中 瀨 t E

(嚀叮速迅) 疊 室内外の塗裝部を新設致まし 程御願ひ致します た多少にかかわらず御用命の の御用命は 村 コニニ七九番

TE



### ポよお 前は とがとに急近 車一台、同サイドカー一台、 在の設備は隔離車二台、消毒 なつた、尚中央衛生試験所現 中央衛生試SO 金を受け取り新京駅に至り自 職車を放置をのまゝ所行姿を 職したので些田氏は中央通署 に取押へ方を願ひ出で同署で は全補各署に指名手配し捜査 してるたが、たま ( 六月十 してるたが、たま ( 六月十

一大教局 慶局式

が運の歳

际陸聯承認

の今晩主なる放送

地制限を強化 緩和規定の効力消滅

□ ち六時三十分にり酸操を開始 ・ 城宮廷府遙拜、國歌賽唱の× 市民が香つてこの大倉に参加市民が香つてこの大倉に参加 追加せ

△中央鐵路県院運輸幹部講習 本大屯國民優級學校生徒百四 十二名 同午前八時本 ・天より 会大屯國民優級學校生徒百四 十二名 同午前八時 設会主顧へ

▲七・三〇講演「稚園製茶會 ・一〇〇音秋学「現代日本の音樂」(東京)日本放送交響 ・一〇〇音秋学「現代日本放送交響 ・一〇〇音秋学「現代日本 ・一〇〇音秋学「現代日本

AÆ

の台所に提供されることとなりは新鮮豊富な野菜類が市民 剛體往來 州 日 原味豊か 世帶道具 ガラス食器 返金 夏の御家庭用品豊富 返品 自

・ に描く人生の一断 心にある旅の宿場 の宿場



代用品出現す

いさ下用利御券引割待優

。魂。人本日。誇。界世 田梅村容子田高梅子太郎。尼上樂五郎 朝 本人の真の姿は斯くの 加く輝く! 日

娘の長酋族民ヌイア望待……演來客珍

踊又イアる見てめ始……間週族家御宴餐の夏

錢 十 九 料場入引割

> 麗 謠 民

## 娘の長酋族民ヌイア

公念記 所 新 洲 滿 援

册 六月 七月 日 日 H

田 夜 H

主郎太良浪川 青春の夢を描く ンヨシクラトア 月四日 信 見 伏 Ξ まで 鹿山柳葉 A 島路さ りよ 英 2 文壇の鬼才武田麟太郎 二義《之郎人子輔 中人浮美 天 乗のぶ濃 の固き握手なり 女才 前中 り仁雲と 割五 哲六演出 新義!信 三に験漫 引錢 泣に 和三 ・ は東京一の人氣者シロホンにかけて 
こ才ですが、東京では「ムニオですが、東京では「ムニカージュ」他一流義 〈母國 俊光 瀬日 こ新鋭映畵作家原研吉 を爆 の夏初船大 描の に贈る複都たる心 主 渡に ミ 美 石佐

無理をしない

海外經濟電報

一覧えがあるやうな気で しかった



本 東京株 東京株 大東 1940

本鄉·辨誠館

118351 118359

京

木下大雅。

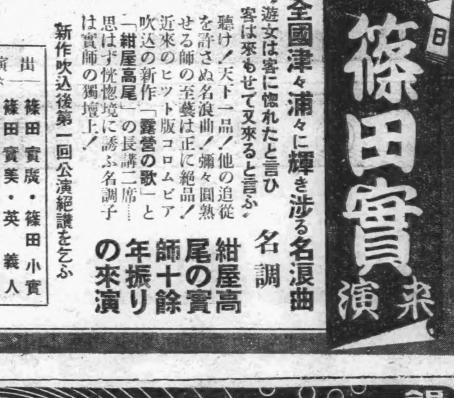
ュウの ALAUBE

七月五日 封切





流 都 キネ



7,01 4,55 7,37

2, 25 5, 05 7, 57

安像告回日より を 東 変 変 変 大 上 り 新京キネマ

いるてい時

12,51

4, 10

1,81 5,04

4,28 - 7,4 -ス 2 5,01 田宮坊太郎 8,1 11,40 2,50 6,00 本 0 H

明日の踊り子

7,16

朝 -1 1,37 女 

東告六日封四 アングの子守

11,3 3,13 6,56

10,05 3,48 7,3

1,25 5,08

+

t.

滕間林太郎·岡野彦一·伊丹慶消 共 演

8,05 6,5 ユ ース 虹 立 つ 丘 12,00 3,85 7,2 12,50 4,25 8,10 日本人昭和編 5,85 9,2 1,5

き日の凱歌 11,50 2,42 5,24 8,10

乃木将軍と辻占賣り

映画油東内

電子四六五

お火爆

柳麓告

三果劇場

怨

下門督監 二健口溝 匠名 **监横新一孝** 木 高 营清浦古杉草平井 并水邊川山島井上 激京 美競代子子清 勤の目き若 石面 全日





政愈よ整備さる

形ける機限は量、質と 方税制度の改革に件ぶ 方税制度の改革に件ぶ で度の行政機構改革に際

中 白 鶏山 砲 盛 平 末 楽 歌 に 粉 中 せ る 仙 倉 庫 二 棟 を 破 変 せ い て 海軍 航空 除 に 筋 対 に 東 軍 航空 除 に 筋 対 に 対 真 東 市 島 掃 楽 歌 に 役 事 中 の 一 部 番 は 樂 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 糠 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 か 中 の 一 部 番 は 楽 安 附 近 の 散 か 中 の 一 部 番 は 楽 安 か し か し か す と か たが、同機は巨十五型で發動 様を物語つてゐる、機能強化。 動のマークが鮮やかに刻字されてゐる、機解統等は塩に包 まれたが貫赤に饒け鹽れ車輛 も質黒に焦げ慘憺たる撃墜の でつてゐる、機能彈の でのでである。機能彈の

の改革に對應して經濟部稅務 同に地方稅科の新設といふ段 階にまで到達したがこの問題。

經濟部稅務司に

地方税科を新設 為の機充を関るため後來の税 務司國稅料を改組し新たに地 方稅科を設置すること」なった、新設された地方稅科を設置すること」なった。 中国部分科規程を改組し新たに地 七月一日より施行すること」なった。 地方稅制度の賦課減免に調する事項 三、地方稅制度の關査に関する事項 三、地方稅制度の調査に関する事項 三、地方稅制度の調査に関する事項 三、地方稅制度の調査に関する事項 三、地方稅制度の調査に関する事項

突如歸國通告

までの各B群を最も濃厚な含有する駄では単一な助表けて原料とする純価産業、解析の製物です。BB以下額の大学を占める大日本高指合社の豊富な副産職群を

なからず貢献し得る所以です。
るのです。との點、エピホスが國民的の榮養別としてるのです。との點、エピホスが國民的の榮養別としてもり、その終陷が胃腸病や輝氣を誘致し盟力を低下さ

米食園民に一ばん不足する菜養素はピクミンB

内製剤の企及し得ない便能性を有するのです。

百

セントの國産品ニングスは

B被合物の集積物となるからです。 製積する特性があり、それを採り出すだけで素晴らしい 豊富なB以下のB核合物は放送工程中に添く酵母自働に 豊富なB以下のB核合物は放送工程中に添く酵母自働に

骸發見

外交動向を

なつてるない、右飛行機は十 一次日哈爾順哈上芝附近で我荒 鷲の一觸を享けて撃撃され危 に競見された飛行士の搭乗機 に活躍

依然として天然物中の第一位を誇り得るのです。 示すやうに変酒酵母のピタミン氏量は、肝臓に研究の最高権威者シャトマン氏によれば左表に 持たれる方もあるやうですが、しかしビタミンの政倍も以を含有する……といふ親つた概念

本るではないか▼別下の歌淵 植田 の状勢に支例の生命問題である▼東洋に廻航しまである▼東洋に設けである▼東洋に決ける歌淵 一日本である▼東洋に於ける努力を如何に到着 日本と学ぶ館ざるは如何に選挙を上つた英俳と云へど彼自身である▼東洋に於ける努力を以つてた。 一日本である▼東洋に於ける努力を以つて、地中海監験を製力を以つて、大変修と云へど彼自身である。 一日本と学ぶ館ざるは如何に選挙を表示を表示。 一世に対しても貴力を以つて、大変修と云へど彼自身であるまい。 「他」となるまに、一般にして特むべきなど、「他」となるまに、一般にしても若干の歌淵 きものありとせば米職を抱き 其の危險を負擔するほどの無 其の危險を負擔するほどの無 はをなす気遺ひはないマ第く 

○○基地州日汾國迪」 植田 地の党書司令官は廿七日決行された空中作戦の穴職等の第書の党書を強力の公司を 動し慶祝の党書の労苦を構ふところがあった、賞辞左の通り の○部隊が昨廿七日の空中 を興へたる蓄線を集めつまた。 書級及益々自軍便期の一般、 を選及の意を別へ軍の威武性 を選及ると共に〇〇の任務 を選及るを表し勞苦を は、軍司を関連した。 を選及ると共に〇〇の任務 を選及ると共に〇〇の任務 を選及ると共に〇〇の任務

のマスコット 経営公村部隊

### 八月二十七日の空中職に於 町く書き綴つてゐた 町く書き綴つてゐた 攸捕る る戦意喪失 てソ聯軍は百機位の撃墜されたに對し、日本軍は強力を表すの親子を関すたものはほうでは、生験でたものはほうにあいそをつかし日本軍の教育機は関でないと語めない事が親はれる。 なりの前には敵でないと語めない事が親はれる。 全く戦意のない事が親はれる。 ないるない事が親はれる。 ないるない事が親はれる。 ないるない事が親はれる。 ないるない事が親はれる。

賞辭を送り 植田軍司令官 魔手に對抗の空の日滿協

た精鋭機がある、これが日本の猛鷲中には名も可憐な「か

空軍を犒ふ

監視に立つ興安軍步哨(滿寨闽境

「東京國通」スネターニン駐 育課設列車にて慶國する旨を 京課設列車にて慶國する旨を 事述ベゲネラロフ大使に廿八日外務 普記官を代理大使となす旨通 告して來つた、ス代理大使の この突如たる韓國に對し消息 情による更迭ならんとの政治事 が有力に行はれてるる

肝臓に優るとも劣らずの中には

期日網は…

衆用には麥酒酵母を重素

てなく

神宮内親王 御著初めの儀 様には今春三月二日御襲生遊 ばされてから天皇、皇后兩陛 下の御慈しみの中に御風邪ー つ召されず御健やかに御風邪ー つ召されず御健やかに御風邪ー で、午前十一時四十五分から で、午前十一時四十五分から た、なほこの日百武侍徒長、 た、なほこの日百武侍徒長、 た、なほこの日百武侍徒長、 た、なほこの日百武侍徒長、

大学・大学の間に合い。 大学・大学の関連について来週中に有田外相、クレースを関連の性質は現地を関ることになつた。 京に於いて行はれるとはいへのである。 大学の関連に対いて表現地を関係官が出来であらう。 するべきは当然であらう。 するないては出光関係官が出来であらう。 するないては出光関係官が出来であらう。 するないては出光関係官が出来であらう。 するが、東京會談に於いて変渉大綱その他の大学になっては出光関係官が出来である。 まずを行いては出光関係官が出来である。 まずを行いては大学である。 まずを行いては大学である。 まずを行いては大学である。 まずを行いては大学である。 まずを行いては大学である。 まずを行いて表現地に参いて双方意見によってある。 まずを行いて表現地にある。 まずを表現地にある。 まずを表現れるといれるといいである。 まずを表現れるといいである。 まずを表現れるといいである。 まずを表現れるといいである。 まずを表現れるといいである。 まずを表現地にある。 まずを表現れる。 まずまがは、 まずを表現れる。 まずまがは、 まずをまずる。 まずを表れる。 まずまがは、 まずをまずる。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずをまずまがまする。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずをまずまがまする。 まずをまずまがまする。 まずまがまする。 まずをまずまがまする。 まずをまずまがまする。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずまがまする。 まずままずますまする。 まずまずまずまずまする。 まずまずまずまずまがまする。 まずまがまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまずまする。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずまずまする。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずるまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまずる。 まずまする。 まずまする。 まずまずる。 まずまする。 まずまする。 まずまするまずる。 まずまする。 まずるまする。 まずまする。 まずまする。 まずまする。 まずまするまする。 まずるまするまする。 まずまする。 まずまするまする。 まずるまするまする

おとせら、 大原は文字では、 大の側展長精神の作典。 では、 大の知の意をと、 大の知の意をでは、 大の知るなからず、 貴氏に、 からずるべからず、 貴氏に、 をいると、 は、 ないので、 をいると、 、でに、 ないので、 、でに、 、でに、 ないので、 、でに、 ないので、 、でに、 ないので、 、でに、 、でい、 、でに、 、でい、 、、 、でい、 、でい、 、でい、 、でい、 、でい、 、 

新行した學科は之を運用する人 ・を得て始めて其の個腦を強強 ・を得て始めて其の個腦を強力 ・を得て始めて其の個腦を強力 ・のがを教育界に導入するの途 ・のでもしめんことを官吏に任用する ・のでもしめんことを官吏に任用する ・のでもしめんことが待遇を改善し有慮 ・のでもしめんことを官吏に任用する ・のでもしめんことを官吏に任用する ・変育の完整を樹立し以て教育 ・変育の完整を樹立し以て教育 ・変育の完整を樹立し以て教育 ・変育の完整を樹立し以て教育 ・変音のにいた。

本令は康德六年七月一日より 本令は康德六年七月一日より 之を施行す 一本令は康德六年七月一日より 名稱及設置場所 会稱及設置場所 管體場所 管體場所 哈爾濱地方 濟 4 哈爾地

佳木斯地方

木所爾斯市 市

通化地方師 延吉地方師

承城地方師

通化師道學校 通化省通化街道學校 原東省縣域師道學校 家東省縣域街 學天衛率天市 奉天衛率天市 四平衡 率天省四平街市 率天省海城街

□ の入件費は明年度以降國庫 ・ 一五、五〇〇名は公立學校 ・ の教師も其の有資格者約 ・ の教師も其の有資格者約 ・ の教師も其の有資格者約 ・ の教師も其の有資格者約

九等にれ格果薬學園に大、る舞な 十學在之者有系校六付い尚こしら

**卒天省東豊街** 州省錦州市

成で

を阻害するが知さことは絶對 方針である、この全面的問題 に併行して計議さるべき局地 問題においても荷しくも北支 におけるわが軍自體の存立な らびに軍事行動の目的達成上 必要なる事項につき断乎要求 を提出すること」なつてをり を提出すること」なつてをり

オものである以上ロンカと関方と協力せしむると同じても 職員祭び

王爺歐地方 扎爾屯地方 鄉州地方師 奉天地方師

承德地方師

風被臨時初等

住木斯臨時初等 成所 龍江安

第十三條 略 第十五條 全課程の本業の 東世りと認むる者には平素の成績を考査して 一之を爲すべし 一型世りと認むる者に表を表面した。 一本の領で整要更せんと主義。 一本の設定と生部大臣の認可 下に於て民生部大臣の認可 下に於て民生部大臣の認可 下に於るに處者可以上十圓以 一世學中支給したる學更せんとすると 一世子の後での全部又は上十圓以 一世子の後での全部又は是他不 一世子の後での全部又は一個 一世子を完全を提供を 一世子の後での全部又は一個 一世子を完全を 一世子を完全を 一世子を 一世子 一世子を 一世子を

熱河省民に告

時計を生かけは技術者 一度當店に御相談下さ 何回修繕しても 御禰足なさる様 御滿足でない

及

一、時局に鑑み國策に順應し七月一日より金及金の合金で當店商號は從來岩間商會實石部を岩間時計店と改稱仕り候間右御諒承で當店商號は從來岩間商會實石部を岩間時計店と改稱仕り候但し今日迄に住入せし旣製品及加工品に限り當分の問販賣社り候但し今日迄に住入せし旣製品及加工品に限り當分の問販賣社り候但し今日迄に住入せし旣製品に裝身具、時計、眼鏡、其他一個不樣より御持參せられし金地金及合金地金による、御客様より御持參せられし金地金及合金地金による。個別受せし御注交品に限り製作致す可(候任し今日迄の加工品)の新規仕入を今日以後中止致し候任めによる。 告廣 粉末昆布茶の雄

お茶と茶道具の 店

3 11 ませい 関

連日夜間營業 利便にる贈

# 兩工協會に統合

本三月外國勞働者取締規則の なは周知の事實であるが其の 後産菜年次計畫實施と支那事 後産菜年次計畫實施と支那事 大学院 (大学院) (大

電3-5243

は大體 一家定通り

母の

北支輸出貿易品

為替集中目標

全品目に擴充

本東通化』通化基點通化水 本東通化』通化基點水消鐵廠 本等強『通化基點水消鐵廠

被後、一日から自動車運輸開報 機道總局では七月一日から被 機道總局では七月一日から被 機道總局では七月一日から被 機道總局では七月一日から被 を及貨物の自動車運輸開報 することになつた

飲

物

拘らず即時

清

のふ開通 連絡 品

正義一介 **造留恭留** 

支日 | 標。 長自 石鐵速監

改革

日鑑社長決定時株主總會を開いて計

調の領袖生先すびたちょ 株式可二十、日の書籍

ひその 奮闘を

御困苦と謂

T

15

3

所員で

わ

右慰問

方

な

てわら

ム部隊を

けて慰問行

を終

5

り歸途御當地に立寄った

に立寄った林。本

一守

0

力を

を

5

保日ひ立

0

織っ十十

顧を頂

ころで御座

鐵社員俱樂部の が表表を3

自供樂部の一個人の知を以下

## 交驩

中期神戸清

安富 登島島富坂坂

刻

每夕午後六時半開演

B

七六月月

田田

-

B

所西

鐵社員俱樂部

是登

京福岡縣人會有

ればころよと

株式市况

12

**合日程** 

校

0

八七光八七 取引市况 後早 堪日

七月十五日から假營業を開始 鐵道總局では梅蟆線通化=陽

入值引 自競談した 関格を更に二分ノー 関格を更に二分ノー リアイー・オンス州八仙

華北、華中、蒙温 で を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書留別配連等を除いた全部で書名別を表した。

配達致

新麗林 菊福林 友麗 菊林 扁林 友林 圖 雅林 友麗



故に 何の舞 けて れ終 9 やう断 な私 在 ちは終 み吳 始

やうに

してわ

した

p.

いっさ

間蘇滿國境に陣して日夜至嚴なる國境の守ちは此度國境第一線の將兵各位の御慰問を愈々御清榮の段お喜び申上げます。 言

御座のますが同時に又第一線に於けるきましたことは身に除る光榮と存じ感 明ひ只々感謝の外はなく、皇軍將兵の方々に對して、が同時に又第一線に於け 皇軍將兵の方々に 坂 文美文文 英 文美 文 美 文 美 文文 旋に 一心に踊 3% プログ てけ の重責を荷ひ日で 友福菊林林 富島坂登 子江都枝子美

作賞にサンドウイッチを持つ 関かばクニックやハイキングのお のサビクニックやハイキングのお のサビクニックやハイキングのお のサビクニックやハイキングのお のサ

一つたでせう、誰が考案したか 切めて作つたのはどこの園だ でせら

ターグ・サンドウイッテ伯爵 スの貴族の中にジョン・モンスの貴族の中にジョン・モン

る立版な家柄の人で大きな邸宅に住んでゐました。この人は政治家ですが、大層遊びが好きでした、殊にカルタ遊びが好きでした、殊にカルタ遊びがお好きで、勝負を始めるとそれこそ大脚な熱中振りで、時間の纒つのは勿論のこと、食事をするのも忘れてしまひ、時間の纒つのも忘れてしまひ、時間の纒つのもありを必ずるのもです。ありまり感心したことではあり

サ手輕

ドウイフチ

御存じですか、けふは一つサ

ンド

ッチの

不行速度が香被一

東京一紐育二時間

飛行

機は何處迄進む?

というできますべて人間である。 要だということになりませる。 要だということになりま

まあさらいつたいろんなむ す高いところでも損だ。そ り高いところでも損だ。そ り間に適當なところを見つ ければならないといふこと ければならないといふこと

も大きいシェックを心臓によっと方角が變つてもとてよっと方角が變つてもとて

ることが困難です ×

うですよ、これは私がいって今日は悪へ方を三 すべて今日は考へ方を三 方がに變へねばならない ときです、今日世界のゴ

0、二〇(大連)で メレコード)

法

に 時夫

四、意想曲「營

変調 (キーカンドラー) を表別 (大学の) が変別 (大学の) が

三、歌劇ローエンり「夕星の四

お茶で

分を、一回にのめば治りが早からうなどと考へて、さうする人があるやうですがこれは大變害があります。何故分けて飲むやうにしてあるかといひますと、先づ適量の薬を興ひますと、先の適量の薬を興

これから夏に向ひますと御飯 が腐りがちでございますが、 はじめお米一升に對しお猪口 に一杯ほどのお酢を入れまして炊き上げますと大變持ちが 家庭重寶 御飯の炊き方 控

中乳には脂肪分が相當に含まれてあるので、消化がわるくて下痢の度がます(、強められるからです、この場合、臀がは脂肪を除いてある脱脂乳を異へるやうに命じますが、この場合、臀にドロくしたクリーム層がを大い、この部分をストーででも吸びとつてしまっ、は、残つた牛乳は水の上層がよりますが、この部分をストーーででも吸びとつてしまった。

一つたり、 煮物にし たりします 変ると同時に自然と榮素 00 八二五〇世

三 二,

四、物質 五、落

番組 斯京 放送扇

ふ

取されませんから利き目がないといふことになるのです。 その他の薬は別に大した心得 焼もありませんが、たゞ健眠 棚ですが、眠るために用ひる 場合は温湯を用ひ、同じ薬を

がながよいかといふことに就いては、機利の入つてゐるものはお茶は禁物です、織はおいといふことになるのです。 したいが、ことになるのです。 したいが、 にな他の 薬は別に大した心得 なたもありませんが、 たな他民 と

t、三O (大連) 親の音樂 (イ) 無 窮 動 (イ) 無 窮 動 (イ) 無 窮 動 (イ) 無 窮 動 (イ) 無 第 動

大、二〇 指揮 ピ ゴール、二〇 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市況 東京) 経濟市況 (東京) 経済市況 (東京) 経済市況 (東京) 経済市況 は安山 へ短調 は安山 へ短調 ウエーバー ル 指揮 ピーパール

ますと、今度は過量から來るり多量を次から文にとつよけれてしまひますから、長い間れてもないといふことがあれてしまひますから、長い間

人によりますと、口中香料の をもなことはありません、然 そんなことはありません、然 そんなことはありません、然 も所經つにつれ習慣となつて 多量にしなければならなくな りますから注意を要します、

なきんは澤山作っておき、 「石織を用ひて洗ったら、よ 「の時十ぎ必ず日光で乾かす い抽斗にしまひ、理想を云 い抽斗にしまひ、理想を云

我が子に何を変 

と麥藁帽子へ一 機服(二階)

二作曲 

銃後虹消ゆるか 裁ぎ萬松寺の花

目

はな

食 後 は

大に一般的に申しますと 下別は食間、下剤止めは食 前、咳止めは食後一時間、 熟ざましは食間又は食後、 型下しは空腹時、强肚剤は 食直後、健胃剤は食前、消 化剤は食後、治淋剤は食 にないます、また石鹸もマンでないたしますと地質をいため、 光澤がなくなりますから、なるべく歌かいブラッで輕く擦 つてよく水洗ひをし、極く薄 つてよく水洗ひをし、極く薄

薬の注意書は必ず守る事

後は二十分乃至三十分後)

へ直前とは二十分乃至三十

食器や狙

の臭ひは禁物だ

の食事に

をれでお粥をな それでお粥をな

びの取り方

○風△味

を、国の 満洲國に於 身分権立に 民生 

一割引提供へ一 哀愛舞 臺 裏 京語嬰兒を盗んだ女 涙の母親殺し 山本安英の涙の秘話と

力といふものが明らかに示されて現代の青年の意家地のなさがはつるのだと言べよう。それならそ示すだけの消極的な意義もあるや示すだけの消極的な意義もあるやることになる。わびしい(御垣額士)

一外村業「遠電」へ『文学版け廻つても笑ひ出すといふので、頼まれた金を版け廻つても笑ひ出すといふ重役の夫人であり返し書かれて来たやりな返し繰り返し書かれて来たやりなが、いはゆる文學青年たち見ても笑ひ出すといふ重役の夫人へが耐るのもこと

IE

思想の恥らひを養えながらついましい日記の協和智階をくりかへすのであるが、こなは素足のまゝで歌つてる

りに使い動館でしかなか

世人が貫面目な験として認めてゐるやうな職に、轉じないか、自分でしつかりしてゐると思ひ作らも、環境といふものだから、自然にさう言ふせのだから、自然にさう言ふいが。と書いて渡すといが。と書いて渡すとなから心あたりに頼んで見ますなイブライターは打てませんが交換手をやつた事がある。

Rえ ないのy 何れ ひつとけた であつた。かの人とけ であった。かの人とけ る、ムタドナルドであっ たは今は妻子があって あった。かの人とけ

奉贈 大阪

谷 回

堂

に小さなん

時統を誇る

生徒事集 希腊の方は申込れたし 慈光助産士看護婦學校 京 0大五年《大年五年 院長雪鏡村佑 路六一六

新高 **榮養保健菓** 坊ちゃん ちゃん .



技術正確 責任出願 正規獎圖並出頭予以 新京八鳥通四四七

電話

2

一六〇五春



光光學病學院

豊衆路モンテカルロ隣、電デーニョー 病科産婦人科

**秘**票民 票 売 商品券の賣買し数

花內祕皮小內 柳 尿膚兒 網科幹科科

新京祝 南廣場與銀模 町

診療科目









圖入擴倍五物實

しまや吳服店

又は應召或は入騒前の動務箇 したる免除申睦書に、官公署 したる免除申睦書に、官公署 したる免除申睦書に、官公署

△記念放送 午後七時刑分よ り及川次長、引襲いて同四 十分より要司法部大臣が講 ・

L登出すことになつてゐる ハデオ 登策所又は電報電話局 町長の證明書を添へて最高の

三、検察について、高検察に対して、高検察に対して、程行刑司長の対して、程行刑司長の対して、程行刑司長の対して、というに対して、対して、対して、対して、対して、のは対して、対して、対して、対して、のは対して、

傳染病療々發生

有護生、午前中と共に二十一が約十二名、投納一名の新一名、投納一名の新

女子事務員

若干名

漢法醫に訓示

高小卒業程度

國境に

散

**定理者の 氣次** 

、公 と同様な問題が真剣に考慮さい、公 と同様な問題が真剣に考慮されている。 全国聯合協議會の場合もこれに

化れる譯で、一般民衆は協和食

## 月

「具無」 がや、隠元、茄子、

迷子になる我等の識案

處すべき

を願員一秀交通収穫を収施したが意反のトラブはスピードたが意反のトラブはスピード担遇で四連背署四、順天警二四道街署二、原光署一、長通四十十五、長通路四、中央通四十合計七十七件、無免許運時は

型火は合計六十七件、いづれ を實施、違反者は拘留處分に を實施、違反者は拘留處分に 附することになつた

数に光

恩の爲

日より

創立 記念 記述

交通収締 連力違反が最多 連力違反が最多 性後九時から十一時まで及び 午後九時から十一時まで及び 年後九時から十一時までの二

一、警察官は建國の理念に し建忠率及以て民衆の儀妻 し進忠率及以て民衆の儀妻 一、警察官は上に顕ひ下を被 み規律厳然以て渾然一體の 制定の上訓令さる 官綱領五項 十日付を以で警下

絶好の御買時!

Kandalan en samparantak

五二三六卷

虎屋の羊羹

江戸の香り

御禮申上ます就而平

素の御愛顧に報ゆる為一

割引大賣出し中は大變な御好評を戴き厚

賣

日より二割引にて奉仕致します品薄にならわ

歡樂街

した、兎に角第一線勇士の人の强さの原動力がこゝに人の强さの原動力がこゝに

## 大月十三日種京以来國地方面の將兵尉間の旅を終へて州日の將兵尉間の旅を終へて州日の將兵尉間の旅を終へて州日の所兵尉間の旅を終へて州日の北京、一位いに釋頭で左の加州の前後の部隊を訪れたのは私が最初だったさらです。この近畿の部隊を記入しく美の部ととを忘れてのなが、この計画の部隊で左の加州である。大きないといることを応入しく美の世界の部ととを応入しく美の世界の部ととを応入しく美の世界の部ととなる。 ってあるのをさまざま目撃 質に悪子以上に親しみをも 前線部隊は將校と兵士とが 當局,斷

ラチャ聴取料を免除 八遺家族の 優遇範圍を更に擴張

送。講演、映画會等を行ふこ り司法部講堂に於て記念式典 を擧行するほか記念ラデオ效 重虚分するを申渡した 対 訓演、映畵會等を行ぶこと」なつた、行事験定左の如 けふ司法記念日 は同道三十日更任挨拶に來社 ・ 大同道三十日更任挨拶に來社 ・ 大同道三十日更任挨拶に來社 官。四、映画「国法無私」

を護大して従來の應召軍人、 を護大して従來の應召軍人。 を護大して從來の應召軍人。

○記念式典 一、圖族敬禮、一、詔書捧讀、三、張司法 

漫

息々一一日限り夏の餐宴御家族週間

於記念の

放送プロ機更 二日 大大會實況は都合により一日 火大會實況は都合により一日 火大會實況は都合により一日

一、警察官は正義を参び会道 に促び邪悪無道は政然之を 排除すべし 事際官は仁愛を旨とし明 の事を 動態切以て響民協和の實を あじべし 影響官は身を持するに恭 動態を襲務の内外に 果に開催されることになつた 本つたが、態々けふ一日から 立つたが、態々けふ一日から 本つたが、態々けふ一日から 本のため、態々けぶ一日から 朝刊 (三面) 揚載通りである。 機に開催されるととになつた けふ競馬 あ五日

帝望者は履歴書持参本人御來談ありたし、記し日本内地人男子にして算筆堪能なる者年齢を不同

元言式

物となりませう。酸間袋にお入どなたにも喜こばれ、動地の勇士にはことの種上い贈り

・五〇センより

題論 時七月二日前十時半 道會御案內 

上 其他材料一 敷 登 憂 表 表床替 見玉疊商店 型門を二二九の世

アイヌ民族酋長の娘 撰 望 謠 0 珍客來演 喜ヒ



尾家傳 特に治療期間 治療日 七月五日限 0)

慢性病でお困りの方はこの際早 京泉 傷所 く受験を望む 念

初任給七十圓以上

意観性 大田協会







惡病流行

鳩居堂製 薫香·筆墨· は安安 1U 使 み 3



靴

CAT

月

9

・・・プロ

無半紅葉 山